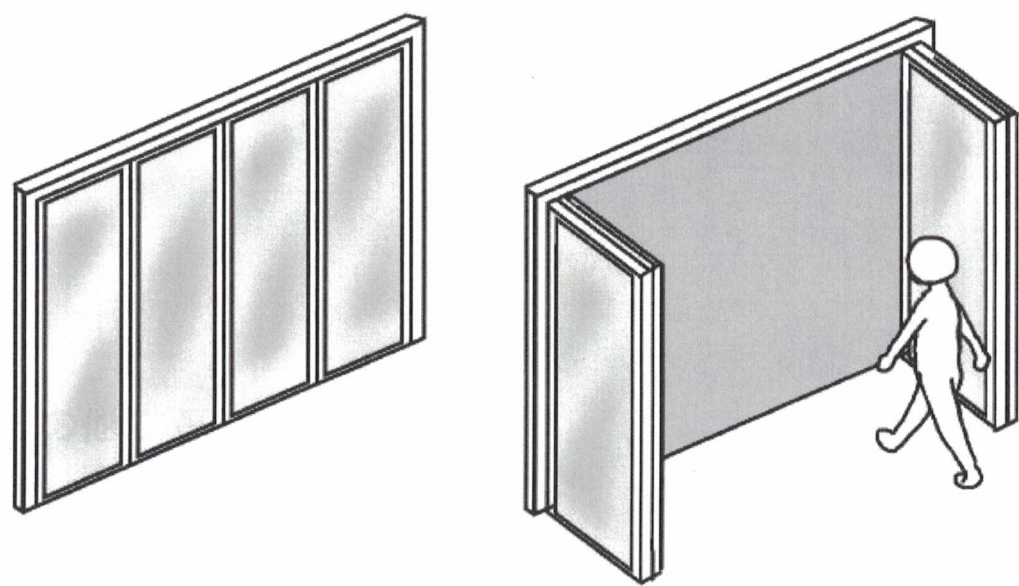


その他の窓

全開口窓



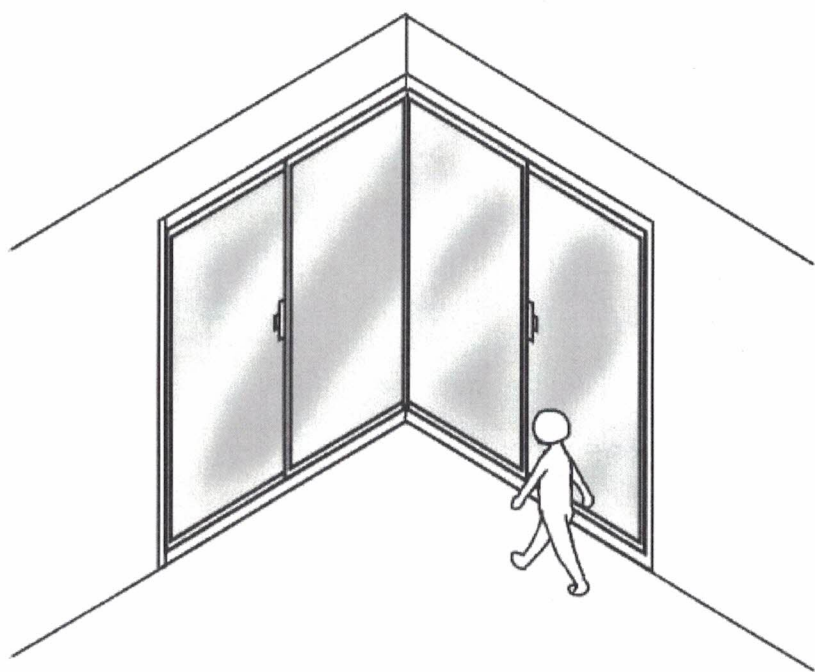
開口部の面積が非常に大きい窓。両側に折れるタイプや、引き込むタイプなどがあります。部屋と庭を連続した空間にしたいときなどに使えます。

窓を開け放ったときの開放感は最高レベル。しかしその分、熱が逃げていきやすいです。防犯も考慮しなければいけません。

全開口窓のメリット・デメリット

メリット	<ul style="list-style-type: none"><li>• 開放的な大空間を演出できる。</li><li>• 採光、通風に威力を発揮。</li></ul>
デメリット	<ul style="list-style-type: none"><li>• 断熱性能が低い。</li><li>• 防犯やプライバシーの面が弱い。</li></ul>

コーナー窓



部屋の角（コーナー）に設置した窓。はめ殺しタイプもあります。部屋の一角がガラス張りになって開放的。採光できる量も格段に上がります。

しかし角がガラスになることから、耐震性能が下がります。また、カーテンなどで隠せない隙間が生じやすいことも勘案する必要があります。

コーナー窓のメリット・デメリット

メリット	<ul style="list-style-type: none"><li>● 開放的な空間になる。</li><li>● 採光量アップ。</li></ul>
デメリット	<ul style="list-style-type: none"><li>● 耐震性能が下がる。</li><li>● カーテンで覆えない隙間がしやすい。</li></ul>

以上でおおよその種類をご紹介しました。それ以外の窓についても少し触れておきましょう。

## 掃き出し窓



枠の下端が床に接する窓。リビングと庭を繋ぐ窓としてよく使われます。開いたとき、部屋の埃をそのまま外に掃き出せることからこの名がつけました。

大きい窓なので、採光や風通しの効果が高いです。外の眺めを考えて、デザイン目的に設計されることもあります。

一方、プライバシーや防犯の面で弱いのも掃き出し窓。1階リビングにあれば、外から中の様子が観察できてしまいます。そして窓の面積が大きいので、断熱や防音機能も期待できません。

### 掃き出し窓のメリット・デメリット

メリット	<ul style="list-style-type: none"><li>• 多くの光を取り入れられて、換気も効果的。</li><li>• 眺望が良くなる。</li></ul>
デメリット	<ul style="list-style-type: none"><li>• 防犯性能が低い。</li><li>• 断熱性、防音に難あり。</li></ul>